

Topics

天狗の神通力で子どもたちの健康祈願

子どもの健やかな成長と幸せを祈願する「子泣かし天狗祭」は1月8日、広見体育センターで行われ、平成22年に出生した子ども43人とその家族らが参加しました。

「太鼓集団魁」の演奏で幕を開けた当イベント。太鼓の音とともに天狗が登場すると、会場には一斉に子どもたちの鳴き声が響きわたりました。そして天狗は、一人一人の名前を呼び抱きかかえると「元気に育て」「大きく育て」と呼びました。

た。それに合わせて保護者は、子どもの健康などを祈願して太鼓を打っていました。

その他、魁の太鼓演奏、甲岡町長のあいさつや天狗との記念撮影が行われました。

この子泣かし天狗祭は、平成2年に魁が中心となつて始まったもので、鬼ヶ城に住む子ども好きの天狗が山里に下り、神通力で子どもたちに健やかな成長と幸せをもたらすというストーリーが立てられています。



1



2



1 天狗に抱きかかえられ泣き叫ぶ子ども 2 子どもが大好きな天狗は一人一人の顔を見て回る 3 子どもの健康や成長の願いを込めて太鼓を叩く保護者 4 太鼓の演奏で元気を与える「太鼓集団魁」 5 神通力で子どもに健やかな成長と幸せをもたらすとされている天狗の演奏



Topics

社会福祉事業に従事した功績を表彰

社会福祉事業に長年従事しており、その功績が顕著な人に贈られる「社会福祉功労者厚生労働大臣表彰」の伝達式が12月15日、南予地方局で行われ、町内の児童福祉施設に勤務する渡邊眞智子さん=永野市=が表彰を受けました。

渡邊さんは、今回の表彰を受けて「この表彰を機に、今まで以上に仕事に励みたい」と、受賞の喜びと抱負を話していました。渡邊さんは昭和53年から児童福祉施設に勤務しており、子どもたちの健全育成に貢献しています。



Topics

街頭で年末年始の防犯警戒の啓発

年末年始の住民の防犯意識高揚を目的とした「鬼北地区街頭犯罪防止活動」の出発式が12月22日、役場前で行われ、少年ボランティア協会員や防犯相談所長ら約20人が参加しました。

式では、芝田副町長、長野鬼北交番所長、行定宇和島地区防犯協会事務局長が挨拶した後、役場を出発。場所を町内のスーパーに移し、買い物客らに自転車に使用するワイヤーロックやかごネットなどの防犯グッズを配布して、防犯に対する意識の高揚を呼びかけました。